

臨床医学研究のお知らせ

板橋中央総合病院では、将来の医療を向上させるため下記の臨床研究を行っています。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報等を研究目的に利用されることを望まない場合は、下記の問い合わせ先までご連絡ください。

研究課題名	オンダンセトロンがアセトアミノフェンに与える影響
研究責任者	板橋中央総合病院 麻酔科 主任部長 片桐 美和子
研究の対象	2023年3月31日～2024年11月30日に当院でロボット支援根治的前立腺全摘除術を受け、フェンタニル持続投与による経静脈的自己調節鎮痛法を受けた方。
研究の目的	吐き気を抑制するオンダンセトロンが、痛みを抑えるアセトアミノフェンに与える影響を調査します。
研究の方法	診療録に記載されている情報を用いてオンダンセトロンを使用された方とそうでない方において、フェンタニルの使用量の差、疼痛の程度、吐き気の有無を検討します。
研究期間	承認後～2026年3月31日
研究に用いる試料・情報等	患者背景(身長、体重、既往歴、喫煙の有無)、手術時間、リンパ節郭清の有無、術中輸液量、出血量、尿量、オンダンセトロン投与の有無、フェンタニル使用量、疼痛の程度、嘔気の有無
個人情報の取り扱い	利用する情報から患者さんを特定できるような内容は削除します。研究成果は学会等での発表を予定していますが、その際も患者さんを特定できる情報は使用いたしません。
お問合せ先	板橋中央総合病院 麻酔科 主任部長 片桐 美和子 電話番号:03-3967-1181